

講義コード	11C0128807	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	小野崎 保	開講期	通年
科目名	ゼミナールⅡ(小野崎)								
履修前提条件						備考			
授業の目的	<p>このゼミでは人工社会シミュレーションについて学ぶ。人工社会とは、端的に言えば、人間やさまざまな組織などを構成要素とするコンピュータ上の仮想的な社会のことである。個々の構成要素はエージェントと呼ばれ、比較的単純な行動ルールに基づいて自ら状況判断をし、他のエージェントと関わりを持つ。人工社会シミュレーションが目指すものは、このように多数のエージェントが相互に作用し合った場合に生じる現象を分析することにより、さまざまな社会現象の背後にある本質的なメカニズムを理解することである。</p> <p>前期には、シミュレーションの分析対象となる自然現象や社会現象について、文献を輪読することを通じて深く学ぶ。また、12月のゼミナール大会での発表に向けてグループ毎にシミュレーション研究を進めていく。</p>								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人工社会シミュレーションの意義や方法について深く理解できる。 ・自分の問題意識に沿ってテーマ設定をし、人工社会シミュレーションを用いてそのテーマについて研究することができる。 								
授業外学修内容・授業外学修時間数	<p>前期は、各回の授業で扱われる教科書の該当箇所を必ず下読みしておくこと。さらに、前期・後期を通して、ゼミナール大会に向けたグループ研究を授業時間以外にも定期的に実施すること。これらを併せて、授業外に合計120時間以上の学習をおこなうこと。</p>								
授業計画	<p>【第1回】 ガイダンス 【第2回】 DVDによる予備学習、モデル構築のための文献調査およびモデルの設計 【第3回】 DVDによる予備学習、モデル構築のための文献調査およびモデルの設計 【第4回】 教科書第1章の輪読、モデル構築のための文献調査およびモデルの設計 【第5回】 教科書第2章の輪読、モデル構築のための文献調査およびモデルの設計 【第6回】 教科書第3章の輪読、モデル構築のための文献調査およびモデルの設計 【第7回】 教科書第4章の輪読、モデル構築のための文献調査およびモデルの設計 【第8回】 教科書第5章の輪読、モデル構築のための文献調査およびモデルの設計 【第9回】 教科書第6章の輪読、モデル構築のための文献調査およびモデルの設計 【第10回】 モデル構築およびシミュレーション 【第11回】 モデル構築およびシミュレーション 【第12回】 モデル構築およびシミュレーション 【第13回】 モデル構築およびシミュレーション 【第14回】 モデル構築およびシミュレーション 【第15回】 モデル構築およびシミュレーション 【第16回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第17回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第18回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第19回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第20回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第21回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第22回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第23回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第24回】 論文作成およびゼミナール大会でのプレゼンテーションの準備 【第25回】 論文の修正およびまとめ 【第26回】 論文の修正およびまとめ 【第27回】 論文の修正およびまとめ 【第28回】 論文の修正およびまとめ 【第29回】 論文の修正およびまとめ 【第30回】 論文の修正およびまとめ</p>								
成績評価の方法	ゼミナール活動への取り組み姿勢(30%)、輪読担当時の報告(30%)、グループ研究での貢献度(40%)による。								
フィードバックの内容	教科書の輪読およびグループ研究発表における発表の内容や方法について、随時口頭によりコメントする。								
教科書	『ホワイトハウスのキューバ危機：マルチエージェント・シミュレーションで探る核戦争回避の分水嶺』阪本拓人ほか(書籍工房早山)2012								
指定図書									
参考書	『アナーキーな社会の混沌と秩序：マルチエージェント国際関係論のフロンティア』山影進(書籍工房早山)2014、『ネイションの複雑性：ナショナリズム研究の新地平』山本和也(書籍工房早山)2008、『artisocで始める歩行者エージェントシミュレーション：原理・方法論から安全・賑わい空間のデザイン・マネジメントまで』兼田敏之ほか(書籍工房早山)2011、『領域統治の統合と分裂：北東アフリカ諸国を事例とするマルチエージェント・シミュレーション分析』阪本拓人(書籍工房早山)2011、『人類社会一万年のシミュレーション：人工社会システム研究ノート』池田誠(書籍工房早山)2012、『コンピュータのなかの人工社会：マルチエージェントシミュレーションモデルと複雑系』山影進・服部正太(共立出版)2002								
教員からのお知らせ	グループ研究に役立つ参考書は研究テーマに応じて適宜紹介します。ゼミナールⅠと合同でおこなうので両方に参加することが義務づけられます。								
オフィスアワー	火曜日10:00~12:00 他の時間を希望する場合はメールにてアポイントを取って下さい。 e-mail: onozaki@ris.ac.jp								
その他									